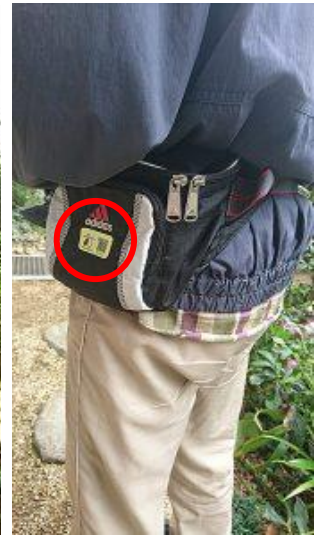
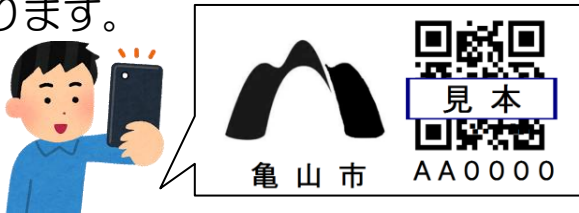




認知症の人とその家族を地域で支える

徘徊高齢者見守りシール

認知症等で徘徊が見られる人が行方不明になったときに、発見者が見守りシールに印刷されたQRコードを読み取ることで、本人確認や家族等への連絡ができ、早期発見・保護につながります。



2種類のシールがあります

耐洗ラベル 180℃のアイロンで圧着します。衣服や持ち物に貼ります。

蓄光シール 暗い所で光ります。靴、杖、シルバーカーなどに貼ります。

見守りシール交付対象者

徘徊により行方不明となる可能性がある高齢者を介護する人やその家族

見守り対象高齢者

- ①②のいずれにも該当する人
 - ① 市内に住所を有する在宅の65歳以上の人で、徘徊により行方不明となる可能性がある人
 - ② 介護保険の要介護・要支援者、または、医師により認知症と診断された人

交付枚数

対象高齢者1人あたり 耐洗ラベル 30枚 + 蓄光シール 10枚

費用負担

無料 ※追加交付に係る費用は、実費を負担いただきます。

交付申請から利用までの流れ

長寿健康課 高齢者支援グループ(あいあい)へ申請 ※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。



本人のニックネーム、生まれ年・月、性別、身体的特徴、既往歴等を専用サイトに登録し、見守りシールを本人の衣類及び所持品に貼付

発見から連絡までの流れ



「どこシル伝言板」の特徴 (伝言板運営・見守りシール作成: (株)みらい町内会)

家族と直接、24時間365日連絡できます

- ・発見者がQRコードを読み取ると、そのことが瞬時にご家族等(最大3人)へメール通知されます。
- ・発見者が位置情報の送信や本人の状況を入力すれば、ご家族等が伝言板サイトにて内容確認できます。
- ・市や警察等の身元照会や仲介がないため、スピーディに保護・対応ができます。

発見時のご本人への不安や負担を軽減します

- ・発見者がQRコードを読み取ると、保護時の注意点が表示されます。それに沿って対応いただくことで、ご本人の不安や負担を最小限にすることができます。

個人情報の入力や表示はありません

- ・ご家族等と発見者は、氏名・住所・連絡先を入力することなくやりとりできます。